

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月8日

会社名 新コスモス電機株式会社

(JASDAQ コード番号：6824)

(URL <http://www.new-cosmos.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 重盛徹志

問い合わせ先 責任者役職名 経理財務部長

氏名 前條忠則

TEL：(06)6309-1502

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・法人税等の計上基準及びその他一部については、簡便的な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	3,236	△0.2	171	12.3	181	4.0	108	1.9
17年3月期第1四半期	3,242	△10.1	152	—	174	—	106	—
(参考) 17年3月期	14,318		1,165		1,211		773	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	8 69	—
17年3月期第1四半期	8 45	—
(参考) 17年3月期	61 63	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成17年4月1日から平成17年6月30日まで）におけるわが国経済は景気の緩やかな回復傾向を維持して推移しました。

このような環境のもとで、当社グループはお客様の視点での新商品開発、営業・サービス体制及び生産・品質管理体制の強化をはかり、主力の家庭用ガス警報器・工業用定置式ガス検知警報器・業務用携帯型ガス検知器の積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、業務用携帯型ガス検知器は伸びましたが、家庭用ガス警報器・工業用定置式ガス検知警報器・その他は前期を下回り、売上高は32億3千6百万円となりました。利益につきましては、経常利益が1億8千1百万円となり、第1四半期純利益が1億8百万円となりました。

商品別の概況は以下のとおりであります。

・家庭用ガス警報器

都市ガス用につきましては、火災警報機能付商品の拡販に努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。

L Pガス用につきましては、O E M商品を中心に拡販に努めましたが、交換期限切れの更新が依然として停滞した結果、売上高は前年同期を下回りました。

・工業用定置式ガス検知警報器

産業界における保安設備の見直しが続く中、可燃性ガス分野は堅調に推移しましたが、前期好況であった半導体業界での需要が一段落し、売上高は前年同期を下回りました。

・業務用携帯型ガス検知器

毒性ガス検知器が順調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

・その他

ホルムアルデヒドの簡易測定器、口臭測定器等の需要が一巡し、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	19,615	15,915	81.1	1,278 83
17年3月期第1四半期	19,287	15,454	80.1	1,230 47
(参考) 17年3月期	20,184	16,075	79.6	1,284 50

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	326	△261	△271	7,313
17年3月期第1四半期	337	△223	△191	7,934
(参考) 17年3月期	733	△953	△271	7,519

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて5億6千8百万円減少して196億1千5百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加1億3千2百万円があったものの、現金及び預金の減少2億6百万円及び売上債権の減少6億4千1百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて4億6百万円減少して36億4千3百万円となりました。

これは主に、未払法人税等の減少1億9千6百万円及び仕入債務の減少2億5千8百万円によるものであります。

自己資本は、前連結会計年度末に比べて1億6千万円減少して159億1千5百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得1億5百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動において増加したものの、投資活動及び財務活動において減少し、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少して73億1千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億2千6百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払い2億8千6百万円及び仕入債務の減少2億5千8百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益1億9千5百万円及び売上債権の減少6億4千1百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果流出した資金は、2億6千1百万円となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出1億5千1百万円及び有形固定資産の取得による支出1億6百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果流出した資金は、2億7千1百万円となりました。

これは主に、配当金の支払い1億6千2百万円及び自己株式の取得による支出1億5百万円によるものであります。

[参考]

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	7,200	500	300
通期	15,200	1,350	800

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 63円92銭

※ 上記予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成17年5月16日に公表しました業績予想に変更はありません。

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第1四半期 (平成17年6月30日)		前第1四半期 (平成16年6月30日)		増減 金額	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産							
1. 現金及び預金	6,921,821		7,544,965			7,128,039	
2. 受取手形及び売掛金	3,360,229		3,389,375			4,001,960	
3. 有価証券	446,107		440,031			445,082	
4. たな卸資産	2,721,016		2,691,950			2,588,411	
5. その他	216,433		92,833			172,348	
流動資産合計	13,665,608	69.7	14,159,156	73.4	△493,548	14,335,842	71.0
II 固定資産							
1. 有形固定資産	3,743,731	19.1	3,580,626	18.6	163,105	3,728,349	18.5
2. 無形固定資産	292,831	1.5	67,468	0.3	225,362	208,958	1.0
3. 投資その他の資産	1,912,997	9.7	1,479,966	7.7	433,031	1,910,867	9.5
固定資産合計	5,949,560	30.3	5,128,060	26.6	821,499	5,848,174	29.0
資産合計	19,615,168	100.0	19,287,217	100.0	327,950	20,184,016	100.0

(単位：千円)

科目	当第1四半期 (平成17年6月30日)		前第1四半期 (平成16年6月30日)		増減 金額	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部)		%		%			%
I 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	1,359,950		1,590,559			1,618,624	
2. 未払金	387,829		462,775			544,171	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	10,800		10,800			10,800	
4. 未払費用	113,612		93,922			88,810	
5. 未払法人税等	110,693		61,393			307,182	
6. 賞与引当金	421,205		446,717			245,230	
7. その他	377,508		310,949			352,097	
流動負債合計	2,781,600	14.2	2,977,117	15.5	△195,516	3,166,916	15.7
II 固定負債							
1. 長期借入金	2,300		13,100			5,000	
2. 退職給付引当金	743,913		651,081			734,420	
3. 役員退職慰労金引当金	94,507		105,101			120,938	
4. その他	21,556		23,832			23,414	
固定負債合計	862,276	4.4	793,115	4.1	69,160	883,772	4.4
負債合計	3,643,876	18.6	3,770,232	19.6	△126,356	4,050,688	20.1
(少数株主持分)							
少数株主持分	56,174	0.3	62,924	0.3	△6,750	57,813	0.3
(資本の部)							
I 資本金	1,460,000	7.4	1,460,000	7.6	—	1,460,000	7.2
II 資本剰余金	934,443	4.7	934,443	4.8	—	934,443	4.6
III 利益剰余金	13,568,635	69.2	12,955,870	67.2	612,764	13,623,134	67.5
IV その他有価証券評価差額金	130,704	0.7	104,649	0.5	26,054	130,704	0.7
V 自己株式	△178,665	△0.9	△903	△0.0	△177,761	△72,766	△0.4
資本合計	15,915,117	81.1	15,454,060	80.1	461,057	16,075,515	79.6
負債、少数株主持分及び資本合計	19,615,168	100.0	19,287,217	100.0	327,950	20,184,016	100.0

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)		増減	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	金額
I 売上高	3,236,852	100.0	3,242,643	100.0	△5,790	14,318,435	100.0
II 売上原価	1,863,551	57.6	1,923,979	59.3	△60,427	8,384,855	58.6
売上総利益	1,373,300	42.4	1,318,663	40.7	54,636	5,933,580	41.4
III 販売費及び一 般管理費	1,202,252	37.1	1,166,321	36.0	35,930	4,768,283	33.3
営業利益	171,048	5.3	152,342	4.7	18,705	1,165,296	8.1
IV 営業外収益	11,944	0.4	23,117	0.7	△11,172	49,536	0.4
V 営業外費用	1,047	0.1	482	0.0	565	3,390	0.0
経常利益	181,944	5.6	174,977	5.4	6,967	1,211,442	8.5
VI 特別利益	54,891	1.7	—	—	54,891	68,034	0.5
VII 特別損失	41,692	1.3	7,552	0.2	34,139	10,951	0.1
税金等調整前四 半期(当期)純 利益	195,144	6.0	167,424	5.2	27,719	1,268,525	8.9
税金費用	88,105	2.7	60,977	1.9	27,128	493,892	3.5
少数株主損益 (損失：△)	△1,157	△0.0	296	0.0	△1,453	1,219	0.0
四半期(当期) 純利益	108,195	3.3	106,150	3.3	2,044	773,414	5.4

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	195,144	167,424	1,268,525
減価償却費	81,948	79,322	316,094
有形固定資産除売却損	13,332	1,632	5,031
連結調整勘定の償却	△1,860	△1,587	△7,440
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△55,066	27,800	△71,414
賞与引当金の増減額(減少：△)	175,975	164,422	△37,065
役員賞与引当金の増減額(減少：△)	500	—	30,000
製品保証引当金の増減額(減少：△)	△3,847	18,351	39,701
退職給付引当金の増減額(減少：△)	9,492	10,376	93,715
役員退職慰労金引当金の増減額(減少：△)	△26,430	△2,762	13,074
受取利息及び配当金	△6,513	△5,627	△12,357
支払利息	89	153	519
売上債権の増減額(増加：△)	641,730	1,001,536	388,951
たな卸資産の増減額(増加：△)	△132,604	△372,015	△268,476
仕入債務の増減額(減少：△)	△258,673	△190,700	△162,635
取締役賞与の支払額	—	△43,000	△43,000
その他	△26,717	△124,555	△197,517
小計	606,499	730,772	1,355,705
利息及び配当金の受取額	6,513	5,644	12,359
利息の支払額	△84	△150	△498
法人税等の支払額	△286,035	△398,670	△634,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	326,893	337,596	733,265

(単位：千円)

	当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	10,000	—	5,000
有形固定資産の取得による支出	△106,772	△230,402	△550,573
無形固定資産の取得による支出	△151,677	△10,000	△94,879
投資有価証券の取得による支出	△11,200	△6,196	△335,082
その他	△1,669	22,924	21,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261,319	△223,674	△953,933
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	△2,700	△2,700	△10,800
自己株式の取得による支出	△105,898	—	△71,862
配当金の支払額	△162,694	△188,391	△188,391
少数株主への配当金の支払額	△480	△540	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271,772	△191,631	△271,594
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	△112
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△206,199	△77,709	△492,374
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,519,622	8,011,997	8,011,997
VII 現金及び現金同等物の期末残高	7,313,422	7,934,287	7,519,622

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

当社グループは、商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のガス警報器・検知器を専ら製造・販売及びメンテナンスを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

当社グループは、商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のガス警報器・検知器を専ら製造・販売及びメンテナンスを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当四半期

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。